

ジェームス・マクミラン

James McMillan

a journey into the heart of Surf Culture



1969年 南シドニー出身。現在はパイロンの山奥に住む。著名なサーフジャーナリストのデレク・ハインドは「ジェームスのサーフィンは南シドニー・クラナラが生んだシェーン・ホラン、オッキー等に匹敵する技術とソウルを持っている」と言う。一方、文章力とアート、表現方法においても独自の視線で異なるアプローチを行う。手法はオイルペインティングから水彩、エアブラシ、ペンシル、フィンガー等、文章から気品高く説得力溢れるジャーナリズムが感じ取れる。

数年を掛けて制作された本書「ブルーヨンダー」は、サーフカルチャーの真髄に迫る秀作である。写真集として同様、かなり興味深い記事が書かれている。決して難しい英文ばかりでないのも、興味がある部分だけでも辞書を片手に読むのも悪くない。サーファーに必要な英単語が目白押しである。全47章、それぞれが読み切りのストーリー、インタビューで構成されている。最終章には「ブルーヨンダー」に登場する人物や場所等の用語集が掲載され参考になる。洒落たデザインはいつでも手元に置いておきたいテーブルブックになるであろう。

登場人物は デレク・ハインド、アンドリュー・キッドマン、カレン一族、オージー・ライト、マロイブラザース、カシア・ミド、ジョージ・グリノフ、サイモン・アンダーソン、パイロンベイコミュニティ、ネイザン・フレッチャー、ワイメアベイ・ストーリー、ジャック・ジョンソン、オウル・チャップマン、マーク・オクルーポ、ロブ・マチャド等、個性豊かなサーファーと場所ばかりである。全てジェームス自身がサーフィンを通して取材をしている。

5月には「グリーンルーム・フェスティバル」に参加。ピースフルなアートが広く人気を集めた。今後オーストラリアのサーフアートが日本でも注目されるであろうが、ジェームス・マクミランは重要人物である。USAのサーファーズ・ジャーナルやUKのサーファーズ・パス誌を始め海外のサーフメディアはいち早く大きく扱っている。

定価 ¥5,400 (消費税込み)

日本での取り扱い 〒251-0037 神奈川県 藤沢市 鶴沼海岸 2-16-2

株国内通商 0466-36-9414

(有)ルピコ 〒105-0072 東京都 港区 芝 3-17-15 208

TEL 03-3453-8101 Fax 03-3798-0470